

令和8年8月5日

永遠に響け、古関メロディ 明日へつなぐエール ～福島市古関裕而記念音楽祭2026開催～

本市出身の昭和を代表する作曲家・古関裕而氏の功績を永く後世に伝え、古関メロディーを継承していくため、同氏の生誕日に記念音楽祭を開催します。

事前告知と当日取材のほど、よろしくお願いいたします。

1 事業概要

- (1) 開催日時 令和8年8月11日（火・祝）午後2時より4時まで（予定）
- (2) 会場 ふくしん夢の音楽堂 大ホール
- (3) 内容 【第1部】 市内の園児・学生による歌唱・演奏
- ・西部三育幼稚園
 - ・福島市北信中学校 合唱部
 - ・福島県立福島商業高校 音楽部
- 【第2部】 ゲストによる演奏・歌唱
- ・福島市民オーケストラ
 - ・テノール歌手 ジョン・健・ヌツツオ
- (4) 入場料 1,000 円（全席指定） ※未就学児入場不可
- (5) チケット 音楽堂窓口の他、各種プレイガイド等で発売中



▲詳しくは市 HP を
参照ください

2 取材について

取材のお申し出は、午後1時30分から1時50分までの間に、ふくしん夢の音楽堂1階ホワイエ内受付までお願いします。上記時間帯にお越しいただくことが難しい場合は、8月10日（月）午後5時15分までに必ず福島市文化振興課にお申し出ください。

プログラム	取材場所	時間	動画	静止画
第1部	客席2階	14:00～15:00	可	可（フラッシュ不可）
第2部	バルコニー	15:18～16:00		

3 留意事項

- ・報道関係者と分かる腕章を付けていただいた方のみ撮影いただけます。
- ・取材用の動画音声ラインの提供は出来ませんので、各社で対応をお願いします。
- ・演奏中の場所移動はご遠慮願います。（トークや演奏合間をお願いします）
- ・当日の取材時間は運営の状況により変更となる場合があります。



担当：市民・文化スポーツ部 文化振興課 文化振興係
課長 今野 課長補佐 菊田
電話 024-525-3785（直通）

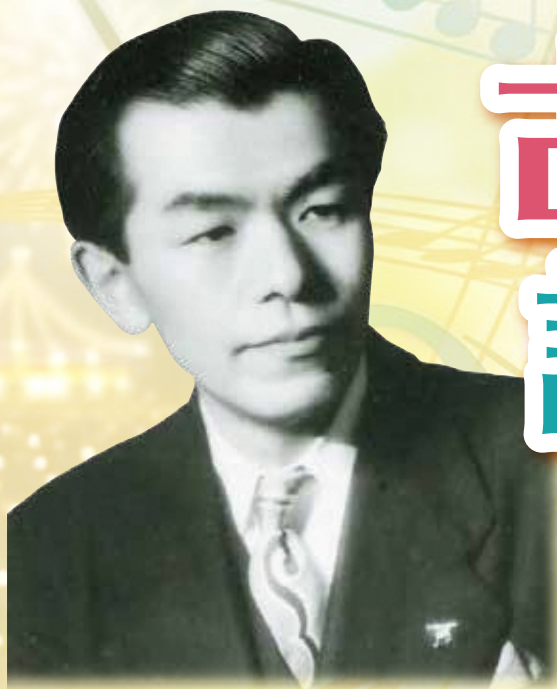
とわ
永遠に響け、古関メロディー

古関裕而
のまち 福島市

あす
明日へつなぐエール

第35回 福島市

古関裕而 記念音楽祭 2026



2026 **8/11** 祝・火

ふくしん夢の音楽堂大ホール

開場 13:30 開演 14:00

プログラム

第1部

市内の園児・学生による歌唱・演奏

第2部

福島市民オーケストラの演奏
ジョン・健・ヌッツォさんの歌唱

ゲスト

ジョン・健・ヌッツォ



- ◆ 福島市民オーケストラ ◆ 福島市立北信中学校 合唱部
- ◆ 西部三育幼稚園 ◆ 福島県立福島商業高校 吹奏楽部

チケット

2026年6月10日(水) 発売

全席指定 1,000円(税込) ※未就学児入場不可

プレイガイド

- ◆ ローソンチケット
(ローソン店頭 Loppi[Lコード 20103])
- ◆ ふくしん夢の音楽堂(窓口・オンライン)



チケット購入はこちら

主催：福島市古関裕而記念音楽祭実行委員会・福島市 共催：公益財団法人 福島市振興公社

公演についての
お問い合わせ

福島市文化振興課
TEL.024-525-3785
〒960-8601 福島県福島市五老内町3-1

チケットについての
お問い合わせ

ふくしん夢の音楽堂
TEL.024-531-6221
〒960-8117 福島県福島市入江町1-1



WEB サイト

※駐車台数に限りがありますので、バス・タクシー等の公共交通機関のご利用をお願いいたします。※演奏途中からの入場はできない場合がございます。開演時間に遅れないようお越しください。

古関裕而記念音楽祭とは…

本市名誉市民の古関裕而氏の偉業を記念し、その功績とメロディーを永く後世に伝えるために、平成3年度より毎年開催しています。

今年の音楽祭は、ゲストに国内外で広く活躍されているテノール歌手ジョン・健・ヌッツォさんをお迎えし、地域の出演者と一緒に珠玉の古関メロディーをお届けします。数々の名曲を生み出した古関氏の作品を、ぜひ会場にお越しいただきご堪能ください。



こ せ き ゆ う じ
古関 裕而

古関裕而（本名、古関勇治）は、明治42（1909）年福島市大町に生まれ、昭和5（1930）年9月に日本コロムビア株式会社に作曲家として入社。

作曲作品総数は、5,000曲にもおよび、スポーツ・ラジオドラマ・歌謡曲・演劇・校歌・社歌等、多岐にわたり、不滅のメロディとして人々に愛されています。こうした一連の功績によって昭和44（1969）年には紫綬褒章を受章。また、全国高等学校野球選手権大会歌「栄冠は君に輝く」をはじめ、大学、プロ野球などの応援で歌われる曲も数多く作曲し、音楽を通して日本の野球を盛り上げてきた功績により令和5（2023）年野球殿堂入りしました。



ゲスト

ジョン・健・ヌッツォ

（テノール）



モンテカルロ歌劇場ジャパンツアーに出演後、2000年にウィーン国立歌劇場にデビューし、オーストリア芸術新人大賞受賞。フォルクスオーパー、ザルツブルグ音楽祭に出演後、2003年よりメトロポリタン歌劇場に出演。NHK紅白歌合戦、テレビ朝日系番組「徹子の部屋」、TBS系TV番組「情熱大陸」への出演やNHK大河ドラマ「新選組！」メインテーマを歌うなど、クラシックファン以外にも抜群の知名度を誇る。類まれな声とテクニック、幅広いレパートリーで聴衆を魅了している。

上皇・上皇后両陛下とローマ教皇に歌声を披露した経験をもつほか、MLB、NFLやサッカー国際試合で国歌斉唱もつとめた。これまでグルベローヴァ、ゲオルギュー、ブルゾン、ヌッチ等世界の名歌手や、N響、東響、札響、京響、東フィル、名フィル、仙台フィル、OEK、ミュンヘンフィル等国内外のオーケストラへ客演。

近年はドミンゴと歌劇「真珠とり」の二重唱や世界的ホルン奏者のバボラークとブリテンの珠玉の名作を共演し称賛を得ている。2024年は世界遺産・沖縄中城城跡での野外オペラ「ラ・ボエーム」、2025年はピラミッドを背景にエジプト・日本交友公演への出演。歌曲「詩人の恋」や「日本の歌」、さらにはJAZZ LIVEやTV朝日系列「SONG vs DANCE」へ出演するなどジャンルを超えて精力的に取り組んでいる。福島とは縁があり、今年5月「三大テノールの競演」に加えて、古関裕而音楽祭への再演で来福。

第13回出光音楽賞受賞、第9回日本声楽コンクール第1位

公式サイト <http://www.jkn-tenorissimo.com/>



出演団体

◆ 福島市民オーケストラ
◆ 西部三育幼稚園

◆ 福島市立北信中学校 合唱部
◆ 福島県立福島商業高校 吹奏楽部